



誰もが楽しく幸せに6年間を過ごせる別府小学校  
～全ての子どもに居場所がある学校づくり～  
～学校だより 2月号 巻頭言として～

令和8年2月2日(月)  
発行：摂津市立別府小学校  
校長 河平 浩一

## ～つながりが育つ2月へ～

朝晩の明るさが少しずつ長くなり、寒さの中にも春の気配を感じる頃となりました。早いもので、今年度も残すところわずかとなりました。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、先日は音楽会(参観)にお越しいただき、本当にありがとうございました。子どもたちは本番に向けて練習を積み重ね、友だちと声をかけ合いながら、気持ちをひとつにして取り組んできました。本番では、一人ひとりが力を出し切り、「一人ひとりが主役」となって表現する姿がとても印象的で、学年や学級のまとまりが感じられる時間となりました。



私が、今回の音楽会で感じたことは、子どもたちの頑張りはさることながら、体育館にあふれんばかりの多くの保護者の方に来ていただいたことです。また、保護者の方々の子どもたちに対する拍手やまなざしがとても温かったことです。子どもたちの大きな励みになったことと思います。改めて、ありがとうございました。

ここで、一つエピソードを紹介させていただきます。学校に行きにくさがあり、音楽会の練習にも一度も参加できずにいた子がいました。しかし前日、「明日の音楽会に親が来るから頑張りたい」と教職員に相談があり、急遽、立ち位置や楽器のこと、周りの子どもたちへの声かけなどを確認しました。友だちもその子のために歌や移動の仕方を教えてくれました。その結果、その子はお家の方の前で最後まで参加することができました。大人も子どももみんなが、「誰もが楽しく幸せに過ごせるように」「すべての子どもに居場所があるように」と心を寄せ合っていることを感じ、大変うれしく思いました。

これは一つのエピソードですが、子どもたちはそれぞれの場面で精一杯挑戦し、頑張っています。みんなの前で歌うこと、指揮をすること、楽器を演奏すること、そして参加すること——どれもが大きなチャレンジです。それも日々、皆様が温かく見守り関わっていただいているからこそ、子どもたちの成長につながっているのだと思います。日々、本当にありがとうございます。

さて、次年度に向けた校時の変更についてお知らせします(詳細は裏面をご覧ください)。令和8年度より登校時刻を早め、朝の時間を活用して、8時40分から朝学習(15分間)に取り組みます。朝の落ち着いた時間に学びに向かう準備を整え、基礎的な学習内容を継続して積み重ねることで、子どもたちの「学ぶ力の土台」を育てていきます。

さらに水曜日は、昼休みの時間を長く確保し、遊びを通して友だちとのつながりを深める時間を大切にします。遊びは、相手を思いやり気持ちや伝え合ったりする中で、コミュニケーション力を育む大切な学びの場でもあります。

今後も、子どもたちが「やってみたい」「もっとよくしたい」と思える気持ちを大切にしながら、次の学年へと自信をもって進めるよう教職員一同取り組んでまいります。

引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。